

ダム見学を行いました ～仁淀川町内小学3年生～

6月4日(月)、仁淀川町立別府・長者・池川小学校の3年生約30名の児童が社会科見学として大渡ダムへおいでました。

まず、ビデオ映像でダムの役割、ダムが完成するまでの工事の様子を観た後、疑問や気になることについての質問タイムを行いました。

質問

- ・ダムでは何人の人が働いていますか？
- ・たわみ計はどんな役割をしていますか？
- ・放流する時に気をつけていることは何ですか？



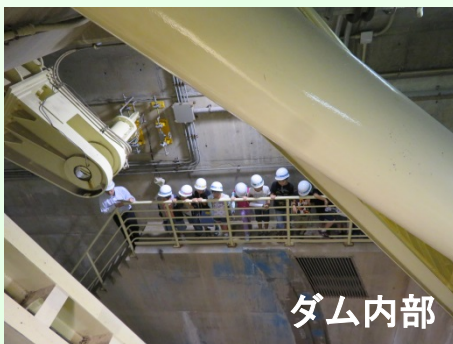
操作室では、実際にダムを操作する機械や下流河川の警戒周知を行う機械の説明をしました。管理所4階では貯水池とダムの施設を間近で見てもらい、こちらでもたくさんの質問を受けました。

その後ダム内部へ移動し、コンジットゲート(主放流設備)を実際に見てもらい説明を行いました。

今回のダム見学により、ダムへの興味や理解を深めてもらったのではないかと思います。



操作室



ダム内部



ダム監査廊

☆☆★☆☆★—— フェイスブック ——☆☆★☆☆★

国土交通省四国地方整備局では昨年からフェイスブックを始めました。各事務所の紹介やイベント、事業・現場見学など「今！」の情報を発信しています。大渡ダム管理所も掲載していますので、興味のある方はぜひのぞいてください。 <https://www.facebook.com/shikokuchisei/>